



葛 城 市

令和6年10月10日

報道機関各位

教育部生涯学習課歴史博物館  
(葛城市歴史博物館)

## 第25回特別展の開催について

第25回特別展について、下記のとおり開催しておりますので、お知らせいたします。

記

1. 名称：市制20周年記念事業・国重要無形民俗文化財指定記念  
第25回特別展「當麻寺練供養 一会式を彩るものー」
2. 会期：令和6年9月28日（土曜日）～12月8日（日曜日）
3. 場所：葛城市歴史博物館 特別展示室

[お問い合わせ先]

〒639-2123

奈良県葛城市忍海250番地1

葛城市歴史博物館

担当：松川

電話：0745-64-1414

FAX：0745-62-1661

e-mail：rekishi@city.katsuragi.lg.jp

第25回特別展

# たいま でらねりく よう 當麻寺練供養

えしき  
— 会式を彩るもの —

2024年

9/28 (土) ▶ 12/ 8 (日)

● 11月16・17日は、「関西文化の日」につき、無料でご入館いただけます。

休館日：毎週火曜日、第2・4水曜日  
開館時間：午前9時～午後5時  
(入館は午後4時30分まで)

観覧料：一般 200円(160円)  
高校・大学生 100円(80円)  
小・中学生 50円(40円)

※ ( ) 内は20名以上の団体料金



葛城市歴史博物館

〒639-2123 奈良県葛城市忍海250番地1

TEL: 0745(64)1414

# たいま であらねり く よう 當麻寺練供養

## — 会式を彩るもの — えしき

葛城市當麻で毎年春に催されている當麻寺練供養は、本年3月21日付けで国の重要無形民俗文化財となりました。この練供養を国として守っていく文化財となったことはとても価値のあることです。

當麻寺練供養は、全国に広がる練供養のなかで最も長い歴史のある行事のひとつです。古くは仏教行事として始まり、現在は履修（開催）場所の當麻とともに周辺地域の人びとの手によって支えられています。極楽浄土（あの世）から娑婆世界（この世）に、阿弥陀如来が多くの仏と一緒に迎えに来て、中将姫を導き救済し、再び極楽浄土へ帰っていく様を表現したものです。そして現在に至るまで、数えきれない人びとがこの行事に参加し感銘を受け、受け継がれてきました。

今回の特別展では、當麻寺練供養がどのような歴史を歩んできたのか、実際に用いられる道具、今に受け継がれている貴重な彫刻・絵画資料や歴史史料などから考えます。また、行事を”ウラ側”と”オモテ側”の両方で支えてこられた當麻寺菩薩講の皆様のご協力を得て、練供養を体感できる映像を特別に制作しました。そして、担い手の「わざ」やその行為をとおして、無形民俗文化財の素晴らしさを感じていただきたいと思います。

## おもな展示資料

菩薩面（當麻寺）、菩薩装束、菩薩面（新調）、持物（當麻寺護念院）、刺繍種子阿弥陀三尊図（當麻寺中之坊）、和州當麻寺奥院惣末寺由緒控帳（當麻寺奥院）、善導大師坐像（當麻寺念佛院）、當麻練供養図（奈良市誕生寺）、裸形阿弥陀如来立像（奈良国立博物館） など  
※会期中に、一部展示替えがございます。



【交通】近鉄御所線「忍海（おしみ）駅」下車すぐ

## 特別展記念講演会

◆ 10月26日（土）

「當麻寺練供養の始まりとその背景」

講 師：松川夏生（当館学芸員）

「練供養を支える人びと」

講 師：上田喜江氏（香芝市教育委員会文化財課学芸員）

◆ 11月16日（土）

「當麻寺二十五菩薩来迎会 菩薩装束上衣・下裳の復元新調」

講 師：明石文雄氏（鬮川島織物セルコン生産部技術顧問）

「當麻寺練供養会式と菩薩講」

講 師：葛本雅崇氏（當麻寺護念院住職）

◆ 11月23日（土）

「極楽往生を求めて—中世浄土教の世界—」

講 師：船田淳一氏（金城学院大学教授）

◆ 11月30日（土）

「練供養の芸態とその比較」

講 師：福持昌之氏（京都市文化財保護課主任・文化財保護技師）

「練供養を描く絵画とその周辺」

講 師：北澤菜月氏（奈良国立博物館学芸部情報サービス室長）

◆ 12月7日（土）

「迎講伝承論

— 説話の世界に記憶される迎講 —

講 師：阿部泰郎氏（名古屋大学高等研究院客員教授・

龍谷大学世界仏教文化研究センター招聘研究員）

会 場：歴史博物館2階「あかねホール」

時 間：午後2時～午後4時

※講師2名の場合は、午後4時30分まで。

定 員：200名（事前申込が必要です）

入 場：無料

申込先：葛城市歴史博物館 電話：0745（64）1414

○メール、ホームページからも申込が可能です。



博物館ホームページへは、こちらから。

◆ 関連事業

帝塚山大学附属博物館共催展示

「写真で見る當麻寺—過去と現在—」

期間：2024年11月13日（水）～12月8日（日）